

東京精神医学会

主 催

第115回学術集会プログラム 第30回生涯教育研修会プログラム

開催日：2019年3月2日(土)

【学 術 集 会】 9:55 ～ 14:40

【生涯教育研修会】 15:30 ～ 18:30

会 場：東京女子医科大学臨床講堂I

東京都新宿区河田町8-1

TEL 03-3353-8111 (代表)

学会Webサイトをリニューアルしました。ご活用ください。

<https://www.tkypa.org/>

会員専用ページに次のコンテンツを掲載しました。

- 第114回学術集会演題発表要旨
- 第29回生涯教育研修会資料

※内容の閲覧は会員に限ります。会員専用ページへログインして閲覧してください。

※ログインIDおよびパスワードが不明の方は学会事務局へお問い合わせください。

第115回学術集会プログラム

9:55 開会の辞

西村 勝治 (東京女子医科大学)

10:00～11:00 【治療の工夫と電気けいれん療法】 単位取得対象(1単位)

座長 渡邊 衡一郎 (杏林大学)

1. 長期間治療に難渋していた強迫性障害に対し認知行動療法と薬物療法の併用が奏功した1例

○小 吉 伸 治 (千葉大学)

高 瀬 正 幸 (千葉大学)

町 澤 暁 (千葉大学)

焼 田 まどか (千葉大学)

池 水 結 輝 (千葉大学)

金 悠 七 (千葉大学)

山 本 千 尋 (千葉大学)

伊 豫 雅 臣 (千葉大学)

2. 衝動行為が目立ったハンチントン病の1例—ブレクスピラゾールの可能性—

○三 村 悠 (慶應義塾大学)

大 井 博 貴 (足利赤十字病院／慶應義塾大学)

高 田 武 人 (足利赤十字病院)

船 山 道 隆 (足利赤十字病院)

三 村 将 (慶應義塾大学)

3. 当院におけるmECT施行群の特徴と治療アウトカム—F2F3群を対象としたBADO(患者基本記録)を用いた調査—

○吉 田 勝 臣 (神奈川県立精神医療センター)

岩 井 一 正 (神奈川県立精神医療センター)

森 脇 久 視 (神奈川県立精神医療センター)

茨 木 丈 博 (神奈川県立精神医療センター)

伊津野 拓 司 (神奈川県立精神医療センター)

面 川 育 (神奈川県立精神医療センター)

福 井 英 里 (神奈川県立精神医療センター)

義 井 真 (神奈川県立精神医療センター)

上 平 はるな (神奈川県立精神医療センター)

板 橋 登 子 (神奈川県立精神医療センター)

山 本 舞 (神奈川県立精神医療センター)

4. 修正型電気痙攣療法が奏効した錯乱精神病の1例

○渡 邊 果 林 (杏林大学)

片 桐 建 志 (杏林大学)

渡 邊 衡一郎 (杏林大学)

松 本 泰 幸 (杏林大学)

松 本 由 美 (杏林大学医学部付属病院看護部)

5. パーキンソニズム、抑うつ状態に対して修正型電気けいれん療法 (mECT) が著効した例

○稲 畠 有 規 (千葉大学)

林 瑤 子 (千葉大学)

佐 藤 愛 子 (千葉大学)

鎌 田 雄 (千葉大学)

新 津 富 央 (千葉大学)

梶 原 勲 (千葉大学)

小 暮 正 信 (千葉大学)

細 田 豊 (千葉大学医学部附属病院子どものこころ診療部)

長谷川 直 (千葉大学)

伊 豫 雅 臣 (千葉大学)

11:00 ~ 12:12 【精神障害の症候と診断】 単位取得対象 (1 単位)

座長 松 本 英 夫 (東海大学)

6. 悪性症候群と薬剤熱を合併した双極性障害の1例について

○伊 丹 寛 二 (東海大学)

渡 邊 己 弦 (東海大学)

赤 間 史 明 (東海大学)

山 本 賢 司 (東海大学)

木 本 啓太郎 (東海大学)

土 屋 博 基 (東海大学)

三 上 克 央 (東海大学)

松 本 英 夫 (東海大学)

7. 双極性障害の経過中に悪性カトニアに至った遅発緊張病の1例

○橋 本 善 太 (慶應義塾大学)

工 藤 駿 (慶應義塾大学)

中 川 敦 夫 (慶應義塾大学)

三 村 將 (慶應義塾大学)

宮 川 紫 乃 (慶應義塾大学)

山 市 大 輔 (慶應義塾大学)

田 淵 肇 (慶應義塾大学)

8. セネストパチーを伴う抑うつ症状が先行したレビー小体型認知症の1例

○下 出 崇 輝 (埼玉医科大学)

村 田 佳 子 (埼玉医科大学)

松 尾 幸 治 (埼玉医科大学)

上 村 永 (埼玉医科大学)

松 岡 孝 裕 (埼玉医科大学/埼玉医科大学国際医療センター精神科救命救急科)

太 田 敏 男 (埼玉医科大学)

9. 統合失調症と診断し直して治療したことで難治性のアルコール依存が改善した1例

○長 島 健太郎 (都立墨東病院)	中 田 裕 (都立墨東病院)
窪 地 智 也 (都立墨東病院)	伊 藤 弥 (都立墨東病院)
手 塚 佳 明 (都立墨東病院)	飯 島 隆 史 (都立墨東病院)
東 彦 弘 (都立墨東病院)	志 村 浩 (都立墨東病院)
馬 場 美 穂 (都立墨東病院)	鮒 田 栄 治 (都立墨東病院)
伊 澤 良 介 (都立墨東病院)	

10. 性衝動を合併した思春期の注意欠陥多動性障害の1例

○山 元 健太郎 (東京女子医科大学)	堤 多可弘 (東京女子医科大学)
大 野 友梨香 (東京女子医科大学)	安 楽 勇 太 (東京女子医科大学)
佐 藤 萌 子 (東京女子医科大学)	河 野 敬 明 (東京女子医科大学)
末 木 亮 嗣 (東京女子医科大学)	西 村 勝 治 (東京女子医科大学)

11. 小児期の被養育体験とレジリエンスが職業性ストレスに与える複合的影響の検討

○鮫 島 寛 人 (東京医科大学)	成 瀬 麻 夕 (東京医科大学)
志 村 哲 祥 (東京医科大学)	榎 屋 二 郎 (東京医科大学／東京医科大学茨城医療センター)
市 来 真 彦 (東京医科大学)	中 島 聡 美 (武蔵野大学人間科学部)
井 上 猛 (東京医科大学)	

12:15～13:40 休 憩

13:40～14:40 【器質性精神障害】単位取得対象(1単位)

座長 稲 田 健 (東京女子医科大学)

12. 当初橋本脳症が疑われた抗NMDA受容体脳炎の1例

○東 宙 (東京大学)	田 中 李 樹 (東京大学)
中 井 三 春 (東京大学)	荒 木 剛 (東京大学)
小 口 絢 子 (東京大学医学部附属病院神経内科)	光 武 明 彦 (東京大学医学部附属病院神経内科)
戸 田 達 史 (東京大学医学部附属病院神経内科)	近 藤 伸 介 (東京大学)
笠 井 清 登 (東京大学)	

13. 認知症外来を受診した抗LGI-1抗体による自己免疫性脳炎の1例

○稲川 拓磨 (国立精神・神経医療研究センター) 宮崎 将行 (国立精神・神経医療研究センター病院脳神経内科診療部)
塚本 忠 (国立精神・神経医療研究センター病院脳神経内科診療部) 西川 典子 (国立精神・神経医療研究センター病院脳神経内科診療部)
岡崎 光俊 (国立精神・神経医療研究センター病院第一精神診療部) 高橋 祐二 (国立精神・神経医療研究センター病院脳神経内科診療部)
中込 和幸 (国立精神・神経医療研究センター)

14. 胸腺腫による低ナトリウム血症から躁状態を呈した1例

○鎌田 行識 (昭和大学附属烏山病院) 吉澤 徹 (昭和大学附属烏山病院)
石部 穰 (昭和大学附属烏山病院) 中村 亮介 (昭和大学附属烏山病院)
真田 建史 (昭和大学附属烏山病院) 岩波 明 (昭和大学附属烏山病院)

15. 神経梅毒により器質性躁状態を呈した1例

○木村 多恵 (自治医科大学) 熊倉 隼 (自治医科大学)
河合 徹郎 (自治医科大学) 西依 康 (自治医科大学)
須田 史朗 (自治医科大学)

16. インフルエンザ罹患を契機に精神病症状を呈し診断に苦慮した1例

○井上 杏奈 (東邦大学) 馬場 遥子 (東邦大学)
山口 大樹 (東邦大学) 片桐 直之 (東邦大学)
根本 隆洋 (東邦大学) 水野 雅文 (東邦大学)

閉会の辞

西村 勝治 (東京女子医科大学)

※演者の先生方はお手元の「発表の詳細」を参照のうえ、発表要旨を必ず提出してください。

※発表要旨は学会Webサイトの会員専用ページに掲載し、さらに「精神神経学雑誌」に投稿します。

- 第113回学術集会抄録は「精神神経学雑誌」第121巻第2号に掲載の予定です。
- 第114回学術集会抄録は「精神神経学雑誌」第121巻第4号に掲載の予定です。

※ご発表を論文にまとめ、ぜひオンラインジャーナルにご投稿ください。投稿の詳細は学会Webサイトで「学会誌」のページから投稿規定をご参照ください。

第30回生涯教育研修会プログラム

15:30～18:30 講演

1. 周産期メンタルケアの地域リエゾン

渡邊博幸先生（千葉大学社会精神保健教育研究センター／学会会木村病院）

2. 親子相互交流療法 Parent-Child Interaction Therapy (PCIT)

加茂登志子先生（若松町こころとひふのクリニック）

3. 女性特有のうつについて—月経関連障害を中心に—

大坪天平先生（東京女子医科大学東医療センター精神科）

.....

※生涯教育研修会への参加には事前登録が必要です。事前登録の要領など詳細については、先にお送りしました案内葉書または学会Webサイトをご参照ください。

※参加費は5000円です。当日受付でお納めください。

第116回学術集会開催と演題募集のご案内

下記のとおり開催いたします。演題を募集しますので、要領に従い、期間内にご応募ください。

第116回学術集会会長 古 茶 大 樹（聖マリアンナ医科大学）

開 催 日：2019年7月13日（土）

会 場：ステーションコンファレンス東京402ABCD
（東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー 4階）

募集期間：2019年4月2日（火）から5月21日（火）24時まで

応募方法：学会Webサイトからご応募ください。https://www.tkypa.org

問合せ先：東京精神医学会事務局

- 注 意
- 口演者は会員に限られます。
 - 一題12分（発表8分・質疑4分）の予定ですが、演題数によって多少変わることがあります。
 - 採否は募集終了後に通知します。
 - 応募は学会Webサイトでのみ受け付けます。電子メール、郵便等では受け付けておりません。

会費納入のお願い

同封別紙をご確認のうえ、会費をお納めくださいますようお願い申し上げます。
別紙および払込取扱票が同封されていない場合は今年度会費納入済みです。

納入方法 （1）郵便振替

同封の払込取扱票で、郵便局窓口またはATMから払い込んでください。

口座番号：00160-2-47757 加入者名：東京精神医学会

（2）銀行振込

同封の払込取扱票に記載の金額を、銀行窓口またはATMから各行指定の方法で
下記口座へ振り込んでください。インターネットバンキングも可能です。

銀 行 名：ゆうちょ銀行 店 名：〇一九店（ゼロイチキユウ店）

種 目：当座 口座番号：0047757

受取人名：東京精神医学会（トウキョウセイシンイガクカイ）

会費の納入状況はお振込日から約1週間後以降に会員専用ページでご確認いただけます。

東京精神医学会

104-0045 東京都中央区築地2-3-4 9F

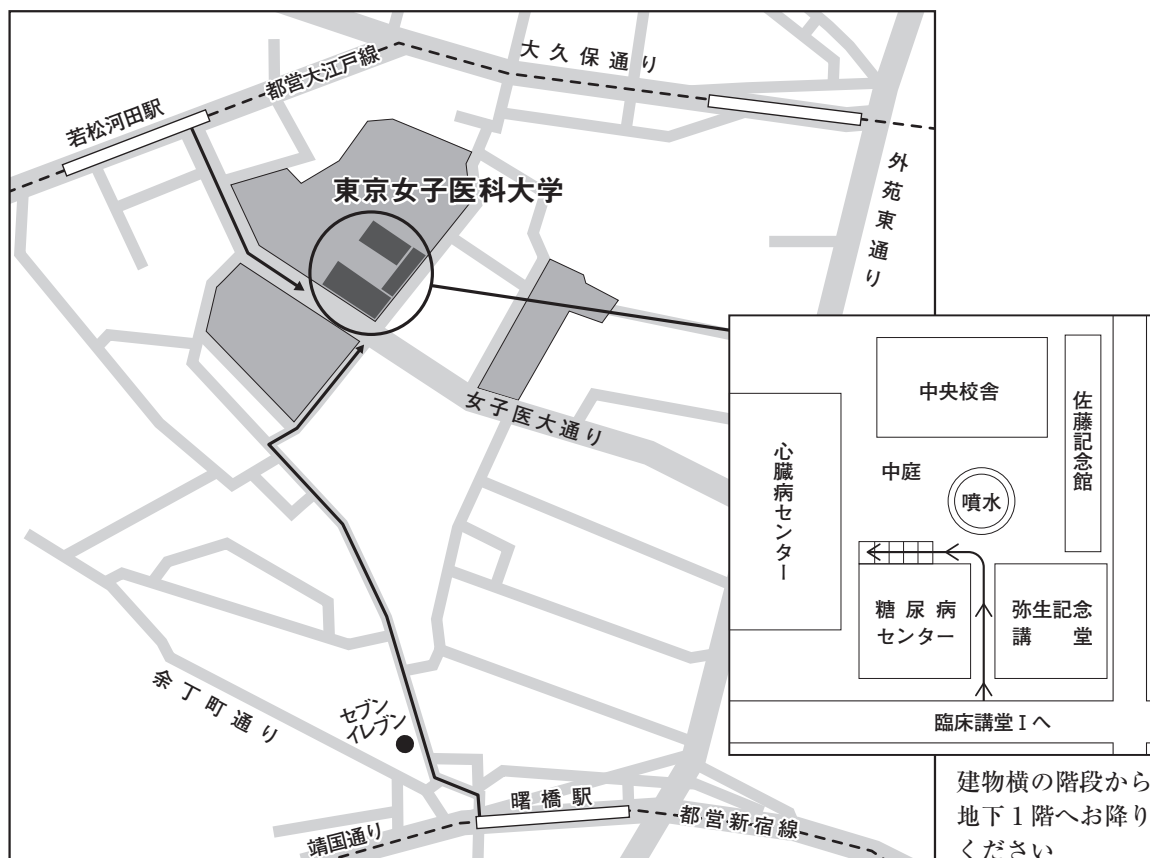
トリョウビジネスサービス内

TEL：03-3547-9683

E-mail：jimukyoku@tkypa.org

Webサイト：https://www.tkypa.org

【会場案内図】



建物横の階段から
地下1階へお降り
ください

- 都営地下鉄大江戸線「若松河田駅」若松口から徒歩5分
- 都営地下鉄新宿線「曙橋駅」A2出口から徒歩12分

精神科専門医資格更新に必要な単位の取得について

今回の学術集会および生涯教育研修会への参加で取得できる単位数は次のとおりです。

【学 術 集 会】最大取得上限3単位

- セッション名の横に記載のある3セッションが単位取得対象です。
- 3セッションへの参加で3単位取得可能です。
- 学会単位・機構単位（精神科領域）のいずれにも単位付与されます。
- 会期内に1回、受付で登録してください。

【生涯教育研修会】最大取得上限3単位

- 学術集会とは別に単位取得できます。
- 3講演の聴講で3単位取得可能です。
- 学会単位・機構単位（精神科領域）のいずれにも単位付与されます。
- 開始前に受付で参加費をお納めのうえ登録してください。

※入場記録は当日受付でのみ可能です。

※単位の詳細については日本精神神経学会事務局にお問い合わせください。